

非ホジキンリンパ腫 1st Line

CHOP療法

患者ID: @PATIENTID

1 コース目

患者氏名: @PATIENTNAME

1コース: 21日間

目標: 6~8コース

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_Do	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

アルコールアレルギーの有無



使用薬剤: ドキソルビシン (ADM): ドキソルビシン塩酸塩注射用 10mg/V、50mg/V
ビンクリスチン (VCR): ビンクリスチン注 1mg/V
シクロホスファミド (CPA): シクロホスファミド注 100mg/V、500mg/V
プレドニゾン (PSL): 20mg/A、10mg/A、プレドニン錠 5mg
エトポシド (VP-16): エトポシド点滴静注液 100mg/5mg/V

注意: HBc抗体測定し、陽性ならTaqMan HBV検査までおこなうこと
ビンクリスチン 最大投与量: 2mg/bodyを越えないこと
プレドニン B型肝炎; 核酸アナログ製剤を併用、糖尿病; 減量もしくは中止
65歳以上ではTHP-COPへの変更を考慮すること
日和見感染症に注意。胃潰瘍 (PPIなど)、口内炎、便秘の予防について考慮すること

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
ドキソルビシン	50 mg/m ²	#VALUE!		1
ビンクリスチン	2.0 mg/m ²		2.00	1
シクロホスファミド	750 mg/m ²	#VALUE!		1
プレドニン	100 mg/body		100	1~5
エトポシド	100 mg/m ²	#VALUE!		1~3

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1): 1月1日 (金)

0時00分	①	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A + プレドニン注 100mg 15分で点滴静注
0時15分	②	生理食塩液 50mL + ドキソルビシン注 0mg 全開 (10分以内) で点滴静注
0時25分	③	生理食塩液 50mL + ビンクリスチン注 2.00mg 全開 (5分以内) で点滴静注
0時30分	④	生理食塩液 50mL 5分で点滴投与 (全開)
0時35分	⑤	生理食塩液 250mL + シクロホスファミド注 0mg 2時間で点滴静注
2時35分	⑥	生理食塩液 500mL + エトポシド 0mg 90分で点滴静注
4時05分	⑦	生理食塩液 50mL フラッシュ

Day2~3 1月2日 (土) ~ 1月3日 (日)

0時00分	①	生理食塩液 50mL + グラニセトロン 1 A + プレドニン注 100mg 15分で点滴静注
0時15分	②	生理食塩液 500mL + エトポシド 0mg 90分で点滴静注
1時45分	③	生理食塩液 50mL フラッシュ

Day4~5 1月4日 (月) ~ 1月5日 (火)

内服 ① プレドニン錠 5mg 20錠 2 x (2) 朝・昼食後

REFERENCE

Michael Pfreundschuh, Lorenz Trumper, Marita Kloess, et al: BLOOD 2004; 104: 626-633
Two-weekly or 3-weekly CHOP chemotherapy with or without etoposide for the treatment of young patients with

good-prognosis (normal LDH) aggerssive lymphomas: results of the NHL-B1 trial of the DSHNHL
2011年9月度化学療法プロトコール審査委員会承認：2011年9月12日 更新:2016年2月8日